

11月のブルーベリー農園その4（東広島市豊栄町）

数年ぶりに農園で虹を見た。オスのキジを見ることもできた。どちらもサプライズで週末農業へのご褒美なんだと受け止めることにした。ブルーベリーの紅葉はまだ続いていて道端で農

作業をしていると止めた車の中から女性が降りてきて「この木は何という名前ですか」と尋ねられたのでクイズ感覚で「果物です」と答えると「えっ」。「そして大豆くらいの大きさの実がなります」と説明して「ブルーベリー？」という答えが返ってきた。それなりに広いブルーベリーの紅葉は人目を惹くようだ。



11月28日（土）。

① 小さい畑がある。そこに種をまいた。左がキヌサヤエンドウ、右がソラマメの芽。



② 1時過ぎ虹が突然現れた。

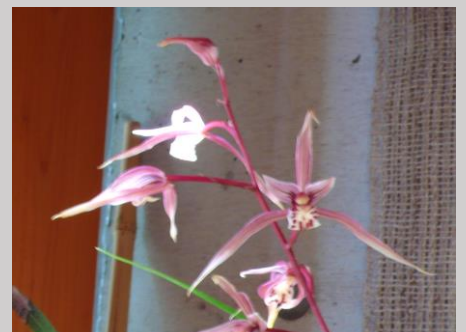


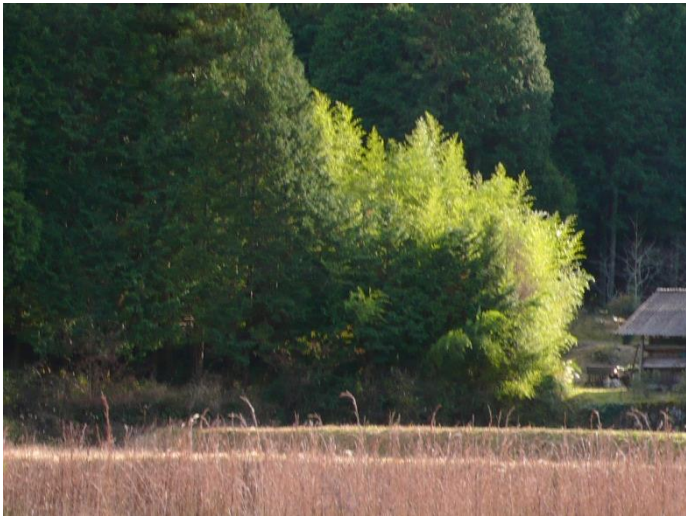
③ とても大きい。



11月29日（日）。

① きらきら光るブルーベリー畑の向こうの道で散歩。この少し前にオスのキジを見ることができた。





② そのまた向こうの山すその竹は若緑色に光る。



⑤ 移植して枝を多めに切って根の負担を軽くする。



③ ブルーベリー畑の水路の清掃。草にまみれた泥を上げる。



⑥ 里山のブルーベリー園の早生のタイプは落葉したので剪定ができる状態になった。



④ 水路の横のブルーベリー畑の晩生のブルーベリーの場所替えのため木を掘り上げる。



⑦ 農園に行く前に安芸区船越の自宅玄関に咲いている寒蘭を撮影。2年ぶりに咲いたが花軸が3本で出たのは初めてで華やかでにぎやかで見ていて飽きない。